

JUVENALIS

オーケストラ・ユヴェナリス

オリジナル楽器から広がる、響きと彩りの旅路

チェリスト武澤秀平が国内屈指の音楽家を招集し2022年に結成された17世紀、18世紀のヨーロッパ音楽を専門とする小さなオーケストラ。チャペルコンサートシリーズを中心に、天井から降り注ぐような豊かな響きを大切にした公演を継続中。



阿部 和佳 *Waka Abe*

ドイツ在住10年、本場ヨーロッパで教会オルガニスト・チェンバリストとして活動。2025年3月に日本へ帰国予定。滞在中、バロック音楽に関する数多くの文献と出会い、その解釈と奏法の研究に尽力。これまでの活動を通じて培った経験と知識を活かし、本公演でユヴェナリスと共に、バロック音楽の魅力をお届けします。

2025年 **5/24** [土]

14:00開演 (13:30開場)

全席自由 一般 4,000円

学生(25歳まで) 2,000円

未就学児入場不可 当日券には限りがございますので、事前にお申込みの上、ご来場いただくことをお勧め致します。

バロックザール
Barocksaal

京 青山音楽記念館

PROGRAM

J.S.バッハ/ ブランデンブルク協奏曲 第5番 BWV1050
J.S. Bach / Brandenburg Concert BWV1050a

G.Ph.テレマン/ 序曲 (組曲) 変ホ長調 TWV55:ES2
G.Ph. Telemann / Overture (Suite) in E-Flat Major, TWV 55:Es2

C.Ph.E.バッハ/ シンフォニア 第5番 Wq.182/5 他
C.Ph.E. Bach / Sinfonia Nr.5 H.661 Wq.182/5, and others



チケットは電子チケットのみを発行させていただいております。

チケットのお申し込みはこちらのQRコードを読み取ってください。

お問い合わせ: tel. 075-393-0011 9:30~18:00 月・火休館
〒615-8282 京都市西京区松尾大利町9-1 <https://barocksaal.com/>

後援 京都・堀音同窓会 関西桐朋会 スタジオ日々喜



高岸卓人 TAKUTO TAKAGISHI

ヴァイオリン奏者。滋賀県彦根市出身。東京藝術大学を卒業後、同大学大学院修士課程、デン・ハーグ王立音楽院を修了。東京藝術大学卒業時に同声会賞を受賞。
平成27年度 滋賀県次世代文化賞を受賞。クフモ室内音楽祭、パンフィック・ミュージック・フェスティバル、シュレスヴィヒ=ホルシュタイン音楽祭オーケストラアカデミー、EQ: Evolution of the String Quartet等に参加。横浜シンフォニエッタ、バッハ・コレギウム・ジャパン、オーケストラ・リベラ・クラシカ、アンサンブル室町等の公演に出演している。これまでにヴァイオリンを戸澤哲夫、野口千代光、若松夏美、寺神戸亮の各氏に師事。オランダ・バッハ協会の'Young Bach Fellow'として2019-2020シーズンの公演に参加した。東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団ヴァイオリン奏者。



武澤秀平 SHUHEI TAKEZAWA

チェロ、ヴィオラ・ダ・ガンバ奏者。東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校を経て同大学器楽科チェロ専攻卒業。同声会賞受賞。2006年～2013年新日本フィルハーモニー交響楽団チェロ次席奏者。2015年まで桐朋学園大学古楽器科非常勤講師。チェロを崎野敏明、三木敬之、菊地知也、山崎伸子の各氏に、ヴィオラ・ダ・ガンバを福沢宏氏に師事。2015年から2018年までデン・ハーグ王立音楽院修士課程にて歴史カルチェロをルシア・スヴァルツ、ヤープ・テル・リンデンの両氏に、ヴィオラ・ダ・ガンバをミネケ・ファン・デア・フェルデン、フィリップ・ピエルロの各氏に師事。これまでにバッハ・コレギウム・ジャパン、オーケストラ・リベラ・クラシカ、クラシカル・プレイヤーズ・東京、オランダ・バッハ協会、オーケストラ・ファン・ヴァセナル等のチェロ奏者を歴任。
現在はジョーバン・バロック・アンサンブル、アントネッロのメンバーとして活動。近年は古澤巖氏との共演も重ねている。オペレイト音楽院、オーケストラ・ユヴェナリス主宰・監督。
ウェブサイト <https://www.shuheitakezawa.com/>, [youtubechannel "violoncello da gamba"](https://www.youtube.com/channel/violoncello da gamba)



山本佳輝 YOSHIKI YAMAMOTO

ヴァイオリン奏者。4歳よりヴァイオリンを始める。
第65回全日本学生音楽コンクール大阪大会中学生の部第1位。第8回横浜国際音楽コンクール高校の部第1位。第86回日本音楽コンクール作曲部門にアンサンブルリームとして出演、コンクール委員会特別賞を受賞。ソリストとしてジョルト・ナジ、ラースロー・ティハニ、藝大フィルハーモニア管弦楽団と共演。
飛騨高山国際音楽祭に参加。
これまでにヴァイオリンを原田幸一郎、漆原朝子に師事。
バロックヴァイオリンを戸田薫女史に師事。
東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団ヴァイオリン首席奏者として活躍中。



武澤泰子 TAIKO TAKEZAWA

フルート、フラウト・トラヴェルソ奏者。岩手県出身。幼少期よりピアノを嗜んだのち16歳よりフルートを始め、桐朋学園大学音楽学部卒業（フルート、フラウト・トラヴェルソ）。その後オランダへ留学し、デン・ハーグ王立音楽院にてフラウト・トラヴェルソを専攻し修士課程修了。修士論文は「19世紀におけるフルート音楽及び楽器と演奏解釈」。フラウト・トラヴェルソから現代フルートまでの時代別演奏スタイルを研究・演奏している。
音楽院在学中よりフラウト・トラヴェルソ奏者としてオランダ国内のオーケストラプロジェクト、アンサンブルに参加する一方、現代フルート奏者としてもアンサンブルから現代曲の初演にも携わった。フルートを吉川久子、坂橋波、白尾彰の各氏にフラウト・トラヴェルソ及びビルネッサンスフルートからロマンティックフルートをケイト・クラーク、ウィルバート・ハーゼルゼットの両氏に師事。これまでにフランク・トゥーンズ、マルタン・ロート、ミヒヤエル・シュミット・カスドルフ各氏のマスタークラスを受ける。スペインのフルート奏者、パブロ・ソーサ・デル・ロサリオ氏とのデュオLa Conochiave (ラ・コーノキアーヴェ) メンバー。近年ではギタリストの岡本拓也氏と二重奏の公演に取り組んでいる。



本田梨紗 RISA HONDA

6歳よりヴィオラを始める。小澤征爾音楽塾、セイジオザワ松本フェスティバル、桐朋学園室内音楽演奏会、ヴィオラスペース等出演。
現在プロオーケストラへのエキストラ出演、レコーディング、アーティストサポート、古楽器の演奏など幅広く活動。桐朋学園大学音楽学部卒業。
桐朋オーケストラ・アカデミー修了。
兵庫芸術文化センター管弦楽団アソシエイト・プレイヤー、
神奈川フィルハーモニー管弦楽団契約団員を経てフリーランス奏者として活躍中。



阿部和佳 WAKA ABE

チェンバロ・オルガン奏者およびフォルテピアノ奏者。大阪出身。2007年より京都市立京都堀川音楽高等学校、2010年より桐朋学園大学、2015年よりケルン音楽舞踊大学を経てフランクフルト音楽舞台芸術大学で学んだ。幼少より日本で音楽活動を始め、2014年に「ドイツ室内楽・ソリストフェスティバル」に参加。2021年よりドイツ・フランクフルトのエマウス教会(キリスト教会)でオルガニストを務め、バロックオルガンを演奏している。2023年からは、エマウス教会のバロック音楽の定期コンサートの企画者となり、年間12回以上のコンサートをエマウス教会で、またドイツを含むヨーロッパ各地で行う。ソロ、室内楽、オーケストラとの共演など数多くのコンサートを開催し、活動に力を入れている。また、定期的に「チェンバロとフォルテピアノの文献と資料によるセミナー」を開催している。「目を閉じて聴いていると、聴き手が日々の現実を忘れさせてくれる演奏」と、阿部和佳の演奏は好評を博した。日本では多胡まきゑ、福井亜貴子、松井和代の各氏にピアノを師事し、桐朋学園大学では若林顕氏、ドイツにてフローレンス・ミレー(ピアノ)、エヴァ・マリア・ポレルス(チェンバロ)、ミヒヤエル・シュナイダー(古楽室内楽)、イエスパー・B・クリステンセン(通奏低音)、ギラド・カツネルソン(フォルテピアノ)、カーステン・ヴィーブッシュ(オルガン)、ペーター・ショル(合唱指揮)各氏に師事。
ウェブサイト <https://wakaabe.jimdofree.com> 2025年3月に日本帰国予定、関西圏にてチェンバロ・ピアノの生徒を募集している。お申し込みは、ウェブサイト内のお問合せフォームよりご連絡ください。

バロック音楽の
華麗なる瞬間

チケットは電子チケットのみを
発行させていただいております。
チケットのお申し込みはこちらの
QRコードを読み取ってください。

お問い合わせ先

バロックザール窓口
(ホールに関すること)

チケットに関するお問合せは
下記のメールアドレスまで。
concertinbarocksaal@gmail.com



バロックザール
Barocksaal
青山音楽記念館

お問い合わせ: tel. 075-393-0011 9:30~18:00 月休館
〒615-8282 京都市西京区松尾大町9-1 <https://barocksaal.com/>

阪急電車嵐山線「上桂」駅下車西へ300メートル
ご来場の際は公共交通機関をご利用ください。

